

# 最先端技術で探る果ての宇宙



〔講師〕 **市川 隆** 東北大学名誉教授  
天文学分野の新技术の開発と期待される  
宇宙の謎の解明について詳しくご紹介  
します。

2018.10.10 Wed. 14:00-15:30

理学研究科合同 C棟 2階 青葉サイエンスホールにて  
一般対象／参加費無料／先着 80名（要事前申込み）



詳細は裏面をご覧ください。

## ぶらりがく

# 最先端技術で探る 果ての宇宙

2018.10.10 Wed.

14:00-15:30 (開場 13:30)

理学研究科合同 C 棟 2 階  
青葉サイエンスホール

毎回異なるテーマで「理学」を学ぶぶらりがく。  
今回は「宇宙」がテーマです。

数々の新発見をもたらしたすばる望遠鏡に続き、現在  
30m 望遠鏡の建設が進んでいます。

また、ハッブル望遠鏡の後継機として、大型の宇宙望  
遠鏡の打ち上げが間近になりました。

天文研究者は宇宙の謎の解明を目指して、日々、新し  
い技術を開発しています。

そして、宇宙の果ての銀河に迫り、第 2 の地球の探査  
を進めようとしています。

最近、ブラックホールの合体が重力波望遠鏡によって  
発見されました。このように天文学は新しい時代の幕  
開けを迎えようとしています。

本講義では、新技術の開発と期待される宇宙の謎の解  
明について詳しく解説します。

## 講 師

市川 隆 (いちかわ たかし)

東北大学名誉教授

1982 年京都大学理学研究科博士課程修了。1996 年東北大  
学理学研究科助教授。2007 年より教授を経て現在に至る。  
日本天文学会前会長。専門は赤外線天文学、銀河天文学。

## お申込み

ぶらりがくのウェブサイトからお申込みください。  
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/>



## 対 象

一般。どなたでもご参加頂けます。

\* 小学生以下は要保護者同伴

## 募集定員

先着 80 名 (事前のお申込みが必要です)

## 持ちもの

筆記用具

## アクセス

### 東北大学理学研究科合同 C 棟

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

\* セブンイレブンのある階が 2 階です

地下鉄東西線仙台駅より

「八木山動物公園行き」にて 9 分

「青葉山駅」下車、北 1 出口を出て徒歩 3 分。

\* できるだけ公共交通機関でお越しください。

やむを得ずお車で越しの方は、理学研究科事務棟

1 階警務員室にて、一時入講手続きを行ってください。

